

【オリンピックの開会に想う】

「北京オリンピック」が八月八日八時八分に開会します。

スポーツの世界最大の祭典、戦争・紛争・主義主張は一時棚上げにして世界のトップレベルのアスリートたちが、それぞれの母国を代表し、国民の期待を背負った選手が一堂に会することに、大きな意義があり、今回も多くドラマと感動を与えてくれるものと思います。

四年に一度しか行われない催事は、非常に長いインターバルと感ぜますが、オリンピックが開催されるごとに、感じることは「えっ！もう、あれから四年経ったのか。」そんな気持ちでオリンピックを迎えることを、今までに何度経験してきたことでしょうか。

四年に一度というのは、万博、うるう年、故郷のクラス会等・・・。

ひとくちで四年というものの、生まれたばかりの赤ちゃんが四歳になり、自己が芽生えしつかりと物事がわかるようになる歳月です。

それぞれの人の「人生の瞬間を感じさせるものでもあります。北京が終わると、次はロンドンそして次は：きつとあつという間に来てしまうのでしょうか。

そんな通り過ぎていく時間の流れの中で、両足を地面につけて、しっかりと自分の生きている足あとを振り返り、行く先を見つめながら「またオリンピックがきたなー」と歓迎できる生き方をしていきたいものです。

